

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001355010 施設保全課管理計画係

事務事業 02792 公共建築物等保全整備事業

所属長名 石川 清輝

担当者 石原 久仁夫

電話番号 0566-71-2242

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画			
5 K の分類	006	行財政運営			
項目（施策）	001	1 9 行財政運営			
施策の方針	006	公有財産の適正な管理運用			
事務事業	008	公共建築物等保全整備事業			
事業期間	平成21年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	公共建築物の外壁、屋根、受変電設備、空調熱源設備、消防設備などの建物を維持する上で必要な部位が
目的	計画的に維持保全されることで無駄のない財政運営につながります。
手段	公共建築物の長寿命化に取組み、財政負担の軽減を図るため、次のように維持保全を実施します。 公共建築物保全計画に基づき、効果的及び計画的に改修等を行う予防的保全を実施します。 日常点検、定期点検の推進を図り、不具合箇所の早期発見に努めます。
事務内容	公共建築物の維持保全のため、各施設の部位ごとに計画的に改修、更新を行います。

【コスト】

（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		11,950	28,410	10,107
事業費		2,500	18,960	657
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,500	18,960	657
人件費計		9,450	9,450	9,450
	正規（人）	1.50	1.50	1.50
その他経費		0	0	0

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
【事務事業活動実績】	西部福祉センター外壁工事始め10施設の改修工事を行いました。	文化センター屋根・外壁工事始め19施設の改修工事を行いました。	歴史博物館外壁工事始め19施設の改修工事を行います。

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和元年 8月16日
18時26分22秒

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001355010 施設保全課管理計画係
事務事業 02792 公共建築物等保全整備事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
公共建築物の長寿命化を図るために必要な保全工事を実施した施設	施設	10.00 10.00	19.00 19.00	19.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある		
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている		
	理由		安城市公共建築物保全計画に基づいて実施しています。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している		
			3	市民ニーズはない又は不明である		
	理由		市の財政運営を維持するうえで必要と考えられます。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		1
			2	目標を下回る進捗状況である		
			3	進捗はかなり遅れている		
	理由		計画された施設の改修工事を実施することができました。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		1
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる		
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない		
	理由		ほぼ計画どおりに進捗しています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。		
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。		
	理由		近隣市と比較して事業規模等は適正と思われます。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	前年に行われた公共建築物保全計画改訂に基づき、今後も保全に係る工事費等の平準化を図るとともに、公共建築物の長寿命化、さらに市財政の健全化に寄与できるよう推進していきたいと考えています。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001355020 施設保全課保全係
事務事業 02791 施設建設、改修受託事業

所属長名 石川 清輝
担当者 水上 貴夫
電話番号 0566-71-2242

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画			
5 K の分類	006	行財政運営			
項目（施策）	001	1 9 行財政運営			
施策の方針	006	公有財産の適正な管理運用			
事務事業	007	施設建設、改修受託事業			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	施設利用者が
目的	目的どおり使用できるようになります。
手段	建設事業を所管する課より依頼を受け、建築物の設計や工事等を実施し、その完了後引き渡します。
事務内容	・ 市有建物等の整備及び保全に関すること。 ・ 市有建物等設備の整備及び保全に関すること。

【コスト】

（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		81,900	81,900	75,600
事業費		0	0	0
国庫支出金		0	0	0
県支出金		0	0	0
地方債		0	0	0
その他		0	0	0
一般財源		0	0	0
人件費計		81,900	81,900	75,600
正規（人）		13.00	13.00	12.00
その他経費		0	0	0

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
【事務事業活動実績】	設計業務委託 2 1 件、 工事 9 0 件を実施しま した。	設計業務委託 1 8 件、 工事 8 8 件を実施しま した。	設計業務委託 1 5 件、 工事 7 6 件を実施しま す。

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和元年 8月16日
18時28分00秒

評価年度 平成30年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001355020 施設保全課保全係
事務事業 02791 施設建設、改修受託事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
工事検査合格率	%	100.00 100.00	100.00 100.00	100.00 0.00
委託業務完了率	%	100.00 100.00	100.00 100.00	100.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	市が管理する施設であり適正と思われます。		
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	市の建築物を維持管理する上で必要と考えられます。		
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	1
理由	契約検査課の検査を受検し、工事品質の確認がされています。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	1
理由	契約関係の規定に基づき事務を進めています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
理由	建築等関係法令に定められた品質としています。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	職員のスキルアップ、コスト意識及び目的意識を高めることに努め、より安心して快適な施設を目指した事務を進めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。